

『施設配置に関するアンケート』集計結果

●回答者数：17名（＝出席委員数）

【A案】観光を中心とする賑わい創出案

A-1案	5名	南庁舎解体・新築	11名
A-2案	5名	南庁舎保存・活用	4名

※A-1案…南庁舎を観光施設、城北P・消防署跡地を図書館

※A-2案…南庁舎を観光施設、上野ふれあいプラザを図書館

《付記》

（A-1案支持）

- ・芭蕉翁記念館は南庁舎跡地に持ってきてよい
- ・図書館を含む複合施設の中に駐車場を含む
- ・芭蕉翁記念館は図書館の位置に新築

（A-2案支持）

- ・現庁舎跡地はコンパクトなものとし、芭蕉翁記念館は現図書館裏に新築がよい

【B案】市民生活を中心とする賑わい創出案

B-1案	4名	南庁舎解体・新築	8名
B-2案	5名	南庁舎保存・活用	3名

※B-1案…南庁舎を図書館・芭蕉翁記念館の複合施設

※B-2案…南庁舎を図書館、上野図書館を芭蕉翁記念館

《付記》

（B-2案支持）

- ・解体して新築案に賛成するが、3,000㎡の根拠が不明なため検討が必要と考える

《付記（その他）》

- ・南庁舎については、保存活用・解体について判断ができるように委員に対して基本情報を提供して議論するようお願い
- ・合併特例債期限までに喫緊の案件（図書館、芭蕉翁記念館など）を建設すること
- ・芭蕉翁記念館も新築を望む
- ・解体か保存かは詳細な情報を得た上で判断すべき
- ・南庁舎の保存活用に賛成するが、中身は再検討が必要
- ・A案とB案を融合させた案が一番効率がよいのではないか
- ・伊賀市として市役所が移転することは南庁舎が必要ないと判断する
- ・坂倉さんがすごい人であれば市役所がこの位置で改修して残るべきである
- ・南庁舎の雨漏りがあり、内部の区割りの利用がとても困難と思われる